**第２１回登別市市民自治推進委員会　ぬくもり部会議事録**

（敬称略）

|  |  |
| --- | --- |
| 開催日時 | 平成３１年　４月１０日（水）１８時００分～ |
| 開催場所 | 登別市役所本庁舎　２階　第２委員会室 |
| 出席者 | 田渕　純勝（部会長）、雨洗　康江（副部会長）、今　順子、鎌田　和子、岩浅　眞純（部会員）、沼田　久人、山本　直人（庁内委員）、大越　智輝、塚崎　翔太（事務局） |
| 欠席者 | 佐藤　画美（部会員） |
| 議題 | 収穫祭の内容について |

● 会議での決定事項

（事業の概要について）

・日程は、「市民スポーツ・健康フェスティバル」と重なる９月２９日（日）を避け、９月２８日（土）とする。

・事業には「２０２０年登別市市制施行５０周年記念」の冠を付けて実施する。冠をつけるための申請書は企画調整グループが作成。

・収穫の実施場所は新消防庁舎建設予定地（南農地）とする。

・収穫のみならず、植え付けも多くの方に体験いただきたいが、周知期間が短いことから、見送る。

・主催は「市民自治推進委員会ぬくもり部会」もしくは「市民自治推進委員会」とすることとし、別途協議する。また、（株）ネットワーク共催とする。

・小雨決行。ただ台風など危険が予想される場合は中止。中止にするか否かは、土曜日は市役所の閉庁日なので、（株）ネットワークに問い合わせていただく（市でも宿直での対応を準備）。

・ケガや賠償に備え、全国社会福祉協議会の「ボランティア行事用保険」を利用する（１人１日あたり保険料２８円）。

・定員は１００人とするが、１００人を超える申込があった場合は柔軟に受け入れる（食材は多めに用意）。

・他部会の部会員にも声がけをする。ぬくもり部会の部会員をはじめ運営側も参加人数としてカウント（５００円も徴収）するが、申込数が１００人を超える場合は定数から外す。

（事業の準備について）

・調理内容は、豚汁（じゃがいも入り）とおにぎり（塩・ごま）（１人あたり小さめのものを２個）。おにぎりを入れるためのバットは（株）ネットワークが用意。

・バター作りはしない。

・基本的に立食形式とするが、障がいのある方のため椅子も用意する。

・緑陽中学校と青嶺高校のボランティア部に当日の運営手伝い（調理以外）を依頼する。会場には大人数が作業するスペースがある。

・学生ボランティアからも５００円を徴収し、参加人数にカウントする。

・机や椅子、包丁、まな板などの道具は桜木婦人研修の家から借用し（所有：机１８、椅子４５）、前日に（株）ネットワークのトラックで会場へ運ぶ。使い捨ての食器は事前に購入。

・買い出しは部会の女性にお願いする。必要なものの分量などは事前に（株）ネットワークの社員に確認。

・豚汁の調理はＤ型ハウスに業務用コンロを入れて、大鍋ひとつで行う。炊飯は桜木婦人研修の家のガス釜２個（３升・５升）で行う。

・事業終了後、関係者が集まり反省会を行う（コーヒー代５００円）。

・参加申込締め切り後に部会を開催し最終調整を行う。

・次の次の部会で現地見学を行う。

（事業の周知について）

・広報８月号で周知。その場合記事の締め切りは７月５日（金）。

・事業のチラシを町内会回覧（８月１０日便）に入れる。その際印刷は市役所の輪転機で行う。

・チラシの印刷枚数は、回覧用１８６０枚、市民自治推進委員約５０枚、青葉地区配布１６００枚、それに加え障団連と緑陽中・青嶺高校依頼用を適宜。

・Ａ３のカラー版１０枚程度を市役所で印刷し、ポスターとする。ポスターの設置場所は、公民館、のぼりん、婦人センター、市役所２カ所、しんた、市民会館など

・鎌田委員が本日の話し合いの内容をチラシに反映させる。変更点は次のとおり（暫定を含む）。

　○イベント名に冠「２０２０年登別市市制施行５０周年記念」を付ける

　○執行→施行

○イベント名のデザインを明るい印象にする

　○「小雨決行」を追加

○講話→説明

　○集合場所→変更なし（いぶり花づくりネットワークが広く認知されているため）

　○生きがい→変更なし（記者ハンドブックで確認済み）

　○集合時間→９時

　○（株）ネットワークと市役所のＦＡＸ番号削除

　○申込締め切りは９月１日

　○集合住所→集合場所

　○持ち物に雨具を追加

○共催：（株）ネットワーク、後援：登別市、登別市教育委員会

　○電話番号を全角にする

　○申込み、問合わせを太字にする

（タイムスケジュールについて）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時間 | 内容 | 場所 |
| 　８：３０ | 関係者集合、役割説明、調理開始 |  |
| ９：００ | 参加者集合、岩浅委員の開会挨拶及び講話（福祉関係） |  |
| １０：００ | 収穫開始（雨天の場合は調理開始） | 南農地 |
| １１：００ | 収穫終了、調理開始 | Ｄ型ハウス |
| １２：００ | 食事開始 | テント/Ｄ型ハウス |
| １３：００ | 部会長より閉会の挨拶、関係者・ボランティアは片付け開始 | テント/Ｄ型ハウス |
| １４：３０ | 関係者反省会 | 大地のニマ |

（事業概要）

イベント名：みんなあつまれ“ぬくもり”収穫体験

目的：チラシ記載のとおり

日時：平成３１年９月２８日（土）　時程は別表のとおり

※小雨決行。晴天時は屋外テントで食事、雨天時はＤ形ハウスで食事

場所：いぶり花づくりネットワーク

対象：主に市内の子ども・障がい者・高齢者・その家族

内容：じゃがいもの植え付けから収穫までの手順や当日の作業の流れについての講話（３０分）、じゃがいもの収穫および豚汁の調理、大地のニマ駐車場で試食（雨天時はハウス内にて）

定員：１００人程度（春先、現場を見て決める）

費用：５００円（参加者に同伴の未就学児は無料）

持ち物：長靴、手袋、帽子、場合により雨具

周知方法：広報のぼりべつ、町内会回覧、新聞報道、市民自治推進委員への周知、３地区育成会等部会員の関係団体への周知

周知チラシ：鎌田委員、今委員、佐藤委員が作成、Ａ４サイズを想定

当日の手伝い：豚汁、おにぎり、麦茶の準備人員を市民自治推進委員、北斗学園の調理師学科の生徒、緑陽中学校・青嶺高校ボランティア部から募集（募集人数については、参加者の定員が決定後に検討）。

保険：社会福祉協議会のボランティア行事用保険で対応。

物品：現場にないものは桜木婦人研修の家から借用

申し込み：事前に予約を受け参加人数を把握する（市民協働Ｇで受け付け）

【次回について】

●収穫祭の内容について

日程：平成３１年５月２２日（水）　１８：００～